

- 1 審議会名 丸子地域協議会
- 2 日 時 令和2年8月25日(火) 午後1時30分から午後2時20分まで
- 3 会 場 丸子ふれあいステーション 3階 会議室
- 4 出席者 齋藤明会長、横山佳栄副会長、青木洋子委員、伊藤孝二委員、上野隆子委員
大神文子委員、小島幸一委員、小林勉委員、齋藤ゆり子委員、清水敏昭委員
滝澤幸吉委員、多湖勲委員、田中幸子委員、富岡麻里子委員、中沢誠委員
平林秀夫委員、宮下由紀委員、山本幸恵委員、割田栄二委員
【欠席委員1名】
- 5 市側出席者 竹花丸子地域自治センター長、滝沢丸子地域自治センター次長兼地域振興課長
金井地域振興課長補佐兼地域政策担当係長、高木主査、緑川主査
- 6 公開・非公開等の別 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
- 7 傍聴者 0人 ・ 記者 2人
- 8 会議概要作成年月日 令和2年9月10日

1 開 会 (滝沢センター次長)

2 齋藤会長あいさつ

3 協議事項

(1)令和3年度地域振興事業基金(持ち寄り分)の活用事業について

※事務局から4件の活用事業について提案がされた。

参加者全員の賛成をもって承認された。

(2)今期分科会について

※今期分科会について委員から意見を聞いた。

(以下意見)

(委員)「産業の活性化とまちづくりに関する分科会」で2年間活動したが、テーマが大きすぎてどこに向かっているのか明確にならずはっきりした結果が出せず残念だった。どの方向に進めていくか明確なテーマにした方が結果が出るのではないか。「子育て支援及び福祉に関する分科会」は、子育て支援と福祉、両方とも大切なテーマなのに一緒というのは大変だったかと思う。「公共交通に関する分科会」はまりんこ号もすでに乗客が2名を割り国の補助金もない状況になっている。実際に困っているのはバスが入れない所に住んでいる住民と思うので、公共交通に限らず地域交通の形で考えていけたらいいかと思う。

(事務局)子育て分科会は前期で通学費補助について市へ提言し、子育てについては前期委員の中では一区切りついたかと受け止めている。子育ても含めて福祉という大きなくりで他の分科会に関しましても、分科会ができたところで今期の分科会テーマをその場で絞っていただいて研究していただければよろしいかと考えている。公共交通については、まりんこ号にこだわらずにまりんこ号を含めた地域交通ということで、住民自治組織の中にも交通部会があるので、タイアップしながら進めていければと思っている。産業の活性化とまちづくりは、産業の活性化プラス空き家や移住定住というような課題も見えてきているので、本庁の担当課ともタイアップしながら研究検討を進めていただければと考えている。

(委員)会議をするのにまずは専門的な知識がある程度必要である。専門に関わっている人を招き入れて話をしながら進めていけるようなことはしているか。

(事務局)専門的な講師を招くことも可能であり、本庁の担当課を呼んで考えも聞きながら進めていきたい。

(会長)全体の枠組みとして「産業」「子育て・福祉」「交通」の3分科会でよろしいか。

※全員の賛成をもって3分科会に決定した。

4 その他

(1)次回以降の会議日程について

第3回	9月28日(月)	午後1時30分予定	丸子地域自治センター4階講堂
第4回	10月27日(火)	午後1時30分予定	丸子地域自治センター4階講堂
第5回	11月24日(火)	午後1時30分予定	丸子地域自治センター4階講堂

(2) その他

・なし

5 閉 会